

2019年1月9日

「第31回京都美術文化賞受賞記念展」開催について

公益財団法人 中信美術奨励基金（理事長 白波瀬 誠）では、「第31回京都美術文化賞受賞記念展」を下記のとおり開催しますのでお知らせいたします。

記

1. 開催趣旨

第31回京都美術文化賞を受賞された、小名木陽一氏(織)、重松あゆみ氏(陶芸)、鈴鹿芳康氏(写真造形)の3氏による展覧会を開催し、京都府市民をはじめ広く皆様にご覧いただきます。

2. 日 時

2019年1月18日(金)～1月27日(日)
午前10時～午後6時まで(最終日は午後4時30分まで)
1月21日(月)は休館

3. 内 容

小名木陽一氏、重松あゆみ氏、鈴鹿芳康氏、受賞者3名によるジャンルを超えた合同展示と、2017年に公益財団法人中信美術奨励基金が設立30周年を迎えたことを記念して、財団のあゆみを振り返る企画展示を行います。

4. 会 場

京都文化博物館 5階展示室
京都市中京区三条高倉

5. 主 催 等

主催 公益財団法人 中信美術奨励基金
後援 京都府、京都市、京都府教育委員会、京都市教育委員会
協力 京都中央信用金庫

6. 入 場 料

無 料

7. そ の 他

1月18日(金)午前10時から、会場にて3名の受賞者、財団関係者によるテープカットを行います。

以上

☆本件に関するお問い合わせは、
京都中央信用金庫 On Your Side 事業部 (Tel.075-223-8385 FAX075-223-2563)
までお願い申し上げます。

(参考)

○公益財団法人 中信美術奨励基金

京都中央信用金庫の預金量1兆円達成(1986年11月)を記念して、1987年4月1日設立。京都府下における美術の創作活動を奨励し、伝統的文化の継承発展ならびに京都府市民の精神文化向上に寄与することを目的とする。

2011年4月1日より公益財団法人へ移行。

○京都美術文化賞について

美術の創作活動を通じて、京都府市民の精神文化向上に多大の功績があった方に対して贈呈する賞。

賞金 1人200万円と賞牌を贈呈 (第1回は1988年)

〈選考委員〉

梅原 猛 (哲学者)
太田垣 實 (美術評論家)
潮江 宏三 (京都市美術館館長)
新宮 晋 (彫刻家)
辻 惟雄 (美術史家)
樂 吉左衛門 (陶芸家)

※第31回京都美術文化賞贈呈式は2018年5月30日(水)
ウェスティン都ホテル京都 葵殿にて開催済

○京都美術文化賞受賞記念展

受賞の翌年に記念展を開催。

第1回から第13回までは、京都文化博物館5階展示室において開催。

第14回から第20回までは、中信御池ギャラリーの開設(2001年3月)に伴い、同ギャラリーで「オープニング展」と「受賞作家展」に分け開催。

第21回～第30回は、京都文化博物館5階展示室において開催いたしました。

京都美術文化賞 受賞者（敬称略）

※は故人

- 第1回(昭和63年5月) ※秋野不矩(日本画) ※小牧源太郎(洋画) 坪井明日香(陶芸)
 第2回(平成元年5月) ※麻田 浩(洋画) 小清水 漸(彫刻) ※伊砂利彦(染色)
 第3回(平成2年5月) ※中野弘彦(日本画) ※三尾公三(洋画) ※藤平 伸(陶芸)
 第4回(平成3年5月) 竹内浩一(日本画) 井田 彪(彫刻) 樂 吉左衛門(陶芸)
 第5回(平成4年5月) ※吉原英雄(版画) ※野崎一良(彫刻) ※南 祥輝(漆芸)
 第6回(平成5年5月) 中野嘉之(日本画) 内田晴之(彫刻) 面屋庄甫(人形)
 第7回(平成6年5月) 黒崎 彰(版画) ※鈴木 治(陶芸) ※来野月乙(染色)
 第8回(平成7年5月) ※下村良之介(日本画) 番浦有爾(彫刻) 深見陶冶(陶芸)
 第9回(平成8年5月) ※岩倉 寿(日本画) 木村光佑(版画) 富樫 実(彫刻)
 第10回(平成9年5月) ※下保 昭(日本画) 齋藤真成(洋画) ※西嶋武司(染色)
 第11回(平成10年5月) ※芝田 耕(洋画) ※山田 光(陶芸) 澁谷和子(染色)
 第12回(平成11年5月) ※小嶋悠司(日本画) 林 康夫(陶芸) ※服部峻昇(漆芸)
 第13回(平成12年5月) ※堂本元次(日本画) ※井上隆雄(写真) ※江里佐代子(截金)
 第14回(平成13年5月) ※渡辺恂三(洋画) 木代喜司(彫刻) 福本繁樹(染色)
 第15回(平成14年5月) ※岩本和夫(日本画) 小林陸一郎(彫刻) ※栗木達介(陶芸)
 第16回(平成15年5月) ※森本 勇(洋画) 竹内三雄(彫刻) 河田孝郎(染色)
 第17回(平成16年6月) 加藤明子(洋画) ※木田安彦(版画) 林 秀行(陶芸)
 第18回(平成17年6月) 吉川 弘(日本画) 柳原睦夫(陶芸) 望月重延(漆芸)
 第19回(平成18年6月) 西野陽一(日本画) 宮瀬富之(彫刻) 上野真知子(ファイバーアート)
 第20回(平成19年6月) ※入江西一郎(日本画) 平岡靖弘(洋画) 井隼慶人(染色)
 第21回(平成20年6月) 木村秀樹(版画) 秋山 陽(陶芸) 松本ヒデオ(陶芸)
 第22回(平成21年6月) 三橋 遵(染色) 八木 明(陶芸) 甲斐扶佐義(写真)
 第23回(平成22年6月) 西久松吉雄(日本画) 野村 仁(マルチメディアアート) 田島征彦(染色)
 第24回(平成23年6月) 山本容子(版画) 小林尚美(ファイバーアート) 森村泰昌(現代美術)
 第25回(平成24年5月) 川村悦子(洋画) 福本潮子(染色) 伊部京子(ファイバーアート)
 第26回(平成25年5月) 麻田脩二(染色) 清水六兵衛(陶芸) 川瀬敏郎(花人)
 第27回(平成26年5月) 畠中光享(日本画) 西野康造(彫刻) 生田丹代子(ガラス造形)
 第28回(平成27年5月) 浅野 均(日本画) 今村 源(彫刻) 久保田繁雄(ファイバーアート)
 第29回(平成28年5月) 森田りえ子(日本画) 松井利夫(陶芸) ヤノベケンジ(現代美術)
 第30回(平成29年5月) 箱崎睦昌(日本画) 山部泰司(洋画) やなぎみわ(現代美術)
 第31回(平成30年5月) 小名木陽一(織) 重松あゆみ(陶芸) 鈴鹿芳康(写真造形)

絵画 35名(日本画18名 洋画11名 版画6名)

彫刻 12名

工芸 34名(染織12名 陶芸16名 漆芸3名 截金1名 人形1名 ガラス造形1名)

その他 12名(写真3名 ファイバーアート4名 マルチメディアアート1名
現代美術3名 花人1名)

計 93名